

四天王寺「参拝・散策」ガイドブック

1. 四天王寺とは

1) 概要

『日本書紀』によれば推古天皇元年（593年）に造立が開始されたという。当寺周辺の区名、駅名などに使われている「天王寺」は四天王寺の略称です。また、荒陵寺（あらはかでら）・難波大寺（なにわだいじ）・御津寺（みとでら）・堀江寺（ほりえでら）などの別称が伝えられています。

宗派は天台宗に属していた時期もあったが、元来は特定宗派に偏しない八宗兼学の寺であった。日本仏教の祖とされる「聖徳太子建立の寺」であり、既存の仏教の諸宗派にはこだわらない全仏教的な立場から、1946年（昭和21年）に「和宗」の総本山として独立している。

聖徳太子が創建し、約1400年の歴史を持つ、大阪・四天王寺の境内の見どころや回り方をご紹介します。

四天王寺の境内は広大で見どころが沢山あります。

中心伽藍の拝観だけで終わりにせずに、あなたの願い事や興味に合わせて、他のお堂も参拝してみてください。

2) 所在地の町名

明治の初頭、東成郡天王子村の一部であった。

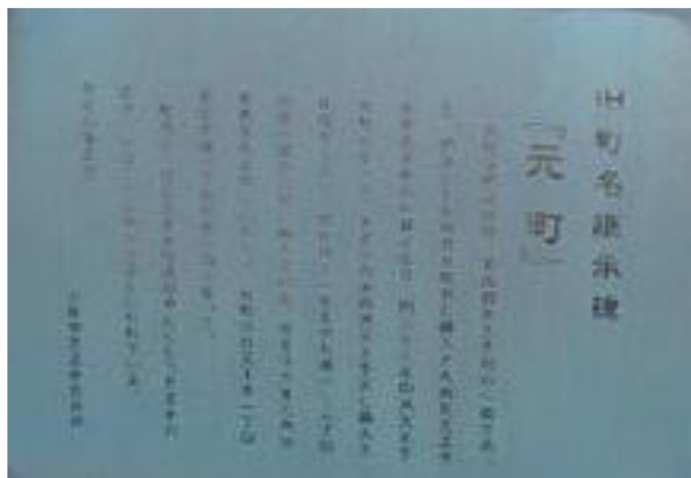
明治30年4月大阪市に編入され南区天王子大字天王子の一部となり、同33年4月天王寺元町となった。

大正14年4月天王子区に編入され元町にあり、昭和41年5月大道1～2丁目の各一部が元町に編入された。

昭和56年3月居住表示の実施にともない、元町は天王子1丁目及び大道1丁目の各一部となった。

現在の所在地：大阪市天王寺区四天王寺1丁目です。

町名は、四天王寺を町域の中心にもつ天王寺の原点にあることの由来するといわれている。



《平成8年3月 大阪市天王寺区役所》